情報コーナー

阿波木偶人形会館

阿波木偶人形会館は、人形浄瑠璃の総合展示場で、初代人形健（人形制作者）・二代目人形健・弟子が手掛けた木偶人形を数多く常設展示し、人形浄瑠璃芝居の名場面のセットや明治期の古代衣装の再生、木偶の歴史関係など、随時新作の入れ替えも行っております。また、お越し頂いたお客様に、頭の制作過程、カラクリの仕組みなどについて手にとって頂くなどしてわかりやすく解説しています。世界最大の人形頭も展示。ビデオ（テレビ）にて、人形浄瑠璃芝居の放映も致しております。

ぜひ一度、みなさまのご来館をお待ち致しております。

〒 771-0114　徳島市川内町宮島本浦 226-1

☎ 088-665-5600（阿波木偶人形会館）

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

～催し物のご紹介～

☆徳島の伝統芸能である阿波人形浄瑠璃「傾城阿波の鳴門　順礼歌の段」を上演。

○日　時：毎日 11:00 ～、14:00 ～（約３５分間）
平日の音源は CD。土、日、祝日は、太夫・三味線がつきます。

※変更になる場合がありますのでお問合せください。

☆天羽汕景書展「書と。浄瑠璃と。」

○日　時：３月 25 日（土）～４月９日（日）
各日９：30 ～ 17:00

○入館料：大人 410 円、高・大学生 310 円、
小・中学生 200 円

○会　場・お問い合わせ：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

☆日仏協同制作 音楽人形演劇「魂魄 -Konpaku」

○日　時：４月 28 日（金）18:00 ～ 19:00

○入場料：2,000 円

○出演者：スタンデュゲ（チェロ）、阿部一成（篠笛）、
廣川進（パフォーマンス）、勘緑＆木偶舎（人形）

○会　場：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

☆ひょうたん島水上タクシー

○運行機関：４月 29 日（土・祝）～ 10 月 15 日（日）

○運行時間：10:00 ～ 16:30

○予約・お問い合わせ：ひょうたん島水上タクシー事務局

〒 771-0114　徳島市川内町宮島本浦 184

☎ 088-665-2202（徳島県立阿波十郎兵衛屋敷）

徳島県立近代美術館

～特別展「境界をこえる」のご案内～

目の前にある「境界」の存在に気づくとき、それは単に私たちを隔てるものではなく、その先とつながりたいという私たちの意識の表れだと言えるかもしれません。

この展覧会では、近現代の日本美術を中心に、作家たちが「境界」をこえ、その先とつながることで自己の表現を見つけようとした証としての作品の数々を展覧します。

本展で紹介する作家は、日本近代を代表する画家である岸田劉生や坂本繁二郎、また戦後に前衛的な表現を追求した元永定正、白髪一雄などの「具体」の作家たち、そして現代において活躍を続ける福田美蘭や林勇気、河合美和にいたるまで、多岐にわたります。ぜひ、会場に足をお運びください。そしてこれらの作品との出会いが、日常の中にさまざまな「境界」を感じざるを得ない昨今の現状に、光を見出すヒントとなれば幸いです。

○会　期：４月 29 日（土・祝）～６月 18 日（日）

○観覧料：一般 800 円 、高･大生 600 円、小･中生 400 円、
土・日・祝日、冬休みは高校生以下無料。
各種減免あり。特別展の観覧券で所蔵作品展もご覧いただけます。

元永定正〈作品5〉1960 年　兵庫県立美術館蔵

〒 770-8070　徳島市八万町向寺山　文化の森総合公園

☎ 088-668-1088（徳島県立近代美術館）

徳島県博物館協議会ニュース №.72
令和５年４月１日 発行
編集・発行者
〒 770-8070
徳島市八万町向寺山　　徳島県立博物館内
徳島県博物館協議会事務局
TEL. 088-668-3636　FAX. 088-668-7197

徳島県博物館協議会 ニュース

４月　2023
NO. 72

徳島県博物館協議会は、徳島県内の博物館施設が相互協力して博物館活動の振興をはかるため、平成 8 年 2 月 27 日に設立されました。現在は 50 館（園）で組織しています。

各加盟館の情報は、WEB 上では「徳島県博物館マップ」からご覧になれます。

（https://museum.bunmori.tokushima.jp/tokuhakukyo/）

活動報告

後援事業紹介

鳥居龍蔵記念 徳島歴史文化フォーラム

徳島が生んだ世界的な人類学者 鳥居龍蔵は、その生涯を通して東アジアを中心に地域研究に取り組み、大きな業績をあげました。鳥居龍蔵記念博物館（以下「当館」）では、こうした鳥居の業績を記念し、平成 28 年度から、徳島県在住の中学生・高校生が地域の歴史・文化に関する自主研究の成果を発表しあう徳島歴史文化フォーラムを、徳島県立博物館とともに開催しています。

７回目となる今回は、２月 18 日（土）に文化の森イベントホールで開催し、中学生の部４組、高校生の部３組の計７組が研究発表を行いました。中学生の部では、徳島の遺跡と近畿地方の遺跡の比較検討したもの、過去の南海地震に関する碑文や古文書の記録から将来の災害への備えを考えるもの、自分の先祖について古文書の内容から調べたものがありました。高校生の部では、身近な神社の由緒について調べたもの、徳島城の歴史について考えたもの、聞き取り調査やフィールドワークを通じて徳島の渡船の今昔を検討した研究発表がありました。発表後には、審査委員から講評と質疑もあり、発表者にとって励みになったことでしょう。当館では、今後もこのような歴史・文化に関心を持つ中学生・高校生への支援を継続していきます。

発表の様子（中学生の部）

講評･質疑の様子（高校生の部）

なお、当館では、徳島歴史文化フォーラムの関連事業として、３回目となる「鳥居龍蔵記念 全国高校生歴史文化フォーラム」を２月 19 日（日）に開催しました（新型コロナウイルスの感染状況を考慮してオンライン形式）。一次審査で優秀賞を受賞した３組の県外応募者と、前日に行われた徳島歴史文化フォーラムの優秀賞１組の計４組による研究発表会となりました。発表はいずれも特色あるもので、大変興味深い内容でした。

連携事業報告

博物館アワカルト講座

令和３年度以来、当協議会加盟館（園）による連携企画について、若手学芸員を中心としたワーキンググループのなかで検討してきました。さまざまな連携の可能性を探るなかで、裾野の広いテーマに多分野からアプローチした複数講演で構成する連続講座の案が浮上してきました。当協議会には専門分野、コレクション、所在地域、規模など、それぞれに特色のある館 (園) が加盟しています。それぞれの長所を活かし融合させた連携のかたちとして、この講座が生まれました。

キックオフ講座「 食・たべる」を開催

去る３月５日(日)、徳島県立近代美術館講座室において、博物館アワカルト講座のキックオフ講座「食・たべる」を開催しました。試行的に実施したものではありましたが、多くの方がたの参加があり、好評をいただくことができました。

キックオフ講座「食・たべる」の様子

役員会にて、企画概要について確認

令和４年度の第２回役員会が、２月 21 日（火）に徳島県立博物館にて開催されました。役員会にて、令和５年度「徳島県博物館協議会連携事業　博物館アワカルト講座」の企画概要について報告、連絡が行われました。

・講座名を「アワカルト」とする。フランス語の「 à la carte：一品料理・お好み料理」と、「阿波」を組み合わせた造語であり、ご参加の方がたには、複数のお好み料理（知識・発見）を組み合わせるようにして複数の講演をお楽しみいただくことをねらいとする。

・「博物館アワカルト講座」とは、徳島県博物館協議会に加盟する全県 50 館（園）の学芸員による連携・連続の講座とする。

連携事業報告

・幅広いテーマに多分野からアプローチした複数講演で構成する。

また、若手学芸員の連携・交流の場も兼ねており、引き続きワーキンググル ープで連携講座の複数年度にわたる継続についても検討を進めて参ります。

令和５年度には、４回の講座開催を予定しています。開催館以外からもご参加いただき、各回の講座を盛り上げていただければと思います。

☆令和５年度　博物館アワカルト講座

○第１回　共通テーマ「技」
- ・日　時　６月 25 日（日）13:30 ～ 16:00
- ・会　場　海陽町立博物館
- ・定　員　20 名

○第２回　共通テーマ「水」
- ・日　時　８月 20 日（日）13:30 ～ 16:00
- ・会　場　徳島市立考古資料館
- ・定　員　40 名

○第３回　共通テーマ「歩く」
- ・日　時　10 月 22 日（日）13:30 ～ 16:00
- ・会　場　徳島県立近代美術館
- ・定　員　30 名

○第４回　共通テーマ「祈り」
- ・日　時　２月 18 日（日）13:30 ～ 16:00
- ・会　場　鳴門市ドイツ館
- ・定　員　50 名

※事前申込不要、参加費無料。詳細につきましては、今後、各館（園）に配布するチラシ・徳島県博物館協議会 WEB 上でお知らせします。

情報コーナー

一般財団法人 阿波和紙伝統産産業会

～「アワガミ国際ミニプリント展２０２３」開催決定～

2013 年に初回を開催いたしました「アワガミ国際ミニプリント展」を本年も開催する運びとなりました。２年に１度の開催として、本年で６回目を迎えます。

本展覧会は、版表現を行う国内外のアーティストに呼びかけミニプリントの作品を広く公募し、厳選な審査の上、受賞者を決定いたします。プロアマを問わないオープンな公募展として多数の参加を期待しています。

「和紙を使う」というテーマのもとで本展の開催を通じ、日本の伝統文化に根ざす手漉き和紙のグローバル化を図るとともに、アーティストの発表の機会を設けることによりさらなる版表現の普及の一助になることを期待しています。

○会　期：10 月７日 (土）～ 11 月 12 日（日）

〒 779-3401　吉野川市山川町字川東 141

☎ 0883-42-6120（一般財団法人　阿波和紙伝統産産業会館）

情報コーナー

とくしま動物園 STELLA PRESCHOOL ANIMAL KINGDOM

４月 29 日、とくしま動物園は開園 25 周年を迎えます。方上・渋野の総合公園で開園し、四半世紀となりました。前身の徳島市立動物園は市内中心部の中徳島町にありましたが、動物園を訪れてくださるお客さまのほとんどは、街中に動物園があったことを知らない世代になっています。そして動物たちも、中徳島町時代を知っているのは、動物園のシンボルのアンデスコンドル、チンパンジーの「ミチオ」とポニーの「イチロー」と数えるほどになりました。みんな長生きして、これからもお客さまの笑顔を見守ってくれることと思います。

アンデスコンドル

チンパンジーの「ミチオ」

昨年８月に生まれたライオン３兄弟は元気にすくすくと成長していますが、とくしま動物園には高齢で体が不自由になってきた動物たちもいます。ワオキツネザルの「ショ」は推定年齢 25 歳以上で、目が不自由で歯は抜け、脚が弱ってしまい部屋から出ることができず・・・人間も同じですが、部屋でじっとしてばかりだと、更に元気がなくなってしまうので、お天気のいい日には飼育員がショをピクニック広場に連れ出し、リハビリをしています。草むらを歩くことで、脚の筋肉が鍛えられ、だんだん元気を取り戻してきました。まだまだ長生きしてほしいです。

ワオキツネザルの「ショ」

とくしま動物園では元気な動物たちの可愛い姿はもちろん、年をとっても一生懸命生きている動物たちの姿もご覧いただきたいと思います。

〒 771-4267　徳島市渋野町山入道 22 － 1

☎ 088-636-3215（とくしま動物園 STELLA PRESCHOOL ANIMAL KINGDOM）

情報コーナー

「人形のムラ」阿波木偶文化資料館・阿波木偶箱まわし伝承館

～開館１周年記念「多種多様な人形芝居の実演鑑賞とワークショップ」～

阿波木偶文化資料館は、2023 年３月３日で開館１周年を迎えました。これを記念して、資料展示を箱まわしの紹介に特化した形にリニューアルいたします。

併設している箱まわし伝承館においては、５月３日（水）「多種多様な人形芝居の実演鑑賞とワークショップ」を開催します。

人形劇トロッコ（滋賀県）、人形劇団ぱせり（香川県）、徳米座（徳島市）、阿波木偶箱まわし保存会（徳島市）の共演です。人形芝居の実演と、それぞれの人形芝居の特徴を活かした参加体験型のワークショップを行います。ぜひお立ち寄りください。（ご参加には、事前予約が必要となります。）

また、箱まわし伝承教室 (夏季) を「人形のムラ」と東みよし町・板野町の小・中・高校と連携して開催いたします。東みよし町は「三番叟（さんばそう）まわし」、板野町は「えびすまわし」、「人形のムラ」は「大黒まわし」「福まわし」を中心に体験します。

箱まわし伝承教室

〒 779-3112　徳島市国府町芝原字神楽免 159-1

☎ 088-661-7623（「人形のムラ」阿波木偶文化資料館・阿波木偶箱まわし伝承館）

徳島県立博物館

～企画展のご案内～

☆企画展「朱を求めて－若杉山辰砂（しんしゃ）採掘遺跡からみる徳島の弥生時代－」

若杉山辰砂採掘遺跡は、弥生時代後期から古墳時代前期にかけて貴重な赤色顔料である「水銀朱」の原料になった辰砂鉱石を採掘した遺跡です。この展示では、辰砂を採掘していた時代の徳島、また、それより前の時代の徳島の様子にも触れ、若杉山辰砂採掘遺跡や出土資料がもつ多彩な情報を紹介します。

○会　期：４月 22 日（土）～ ５月 28 日（日）

○展示解説
- ・日　時　①４月 23 日（日）②５月５日（金・祝）③５月 28 日（日）　［13:30 ～ 14:30］
- ・場　所　企画展示室（１階）
- ・対　象　小学生から一般
- ・備　考　申込は不要　企画展観覧料が必要

○観覧料
- ・一般 200 円（65 歳以上 100 円）、高校生・大学生 100 円、小学生・中学生 50 円、土・日曜日、祝日は高校生以下無料、各種減免あり。

若杉山辰砂採掘遺跡から出土した遺物

〒 770-8070　徳島市八万町向寺山　文化の森総合公園

☎ 088-668-3636（徳島県立博物館）

大鳴門橋架橋記念館

～春の大潮到来！うず潮の不思議がわかるよ！～

☆春の渦まつりについて

【春に泊まろう！キャンペーン】鳴門に泊まって宿泊・観光券や特産品を当てよう！

専用の応募はがきに宿泊施設でスタンプをもらって送ると抽選で素敵なプレゼントが当たります。

○期間：令和５年３月４日（土）～５月 31 日（水）
　※応募締切　６月６日（火）まで

☆フォトスポット設置

春の渦潮をイメージしたフォトスポットを作りました。旅の思い出にどうぞ♪

☆うずのメカニズム

渦潮の仕組みを紹介した映像機器を改修しました！映像がキレイになったので楽しみがアップ！ぜひ合わせてご覧ください。

※感染症拡大防止の取組みについて

安心・安全に楽しんでいただくために、様々な取り組みを行っています。

施設の感染防止対策取組み内容は HP をご覧ください。

〒 772-0053　鳴門市鳴門町土佐泊浦　鳴門公園内

☎ 088-687-1330（大鳴門橋架橋記念館）